

令和4年度

事業報告書

(公財)しまね産業振興財団

目 次

I. 概要と展望	1
II. 業務総括	2
III. 事業の取り組み	
1 経営支援課の事業	6
2 創業・人材支援室の事業	14
3 しまねソフト研究開発センターの事業	18
4 新事業支援課の事業	26
5 販路支援課の事業	30
6 総務企画課の事業	37

■ 参考

令和4年度事業の事業評価（成果目標と行動目標）	39
-------------------------	----

令和4年度事業報告

I. 概要と展望

令和4年度は、長期化する新型コロナウイルス感染症の急拡大、加えてロシアのウクライナ侵攻や円安の影響によるサプライチェーンの混乱、原材料不足、資源・エネルギー価格の高騰、物価高、さらには人手不足など、企業にとって厳しい経営環境が続きました。

このような中で、経営課題の解決に向けて、昨年度同様に、コロナ前を上回る件数の相談対応・企業支援を行い、個別課題の解決においては、デジタル技術の導入支援、カーボンニュートラルへの対応支援、エネルギーコスト削減への支援、人材確保・育成支援などに、重点的に取り組みました。アフターコロナ、ウイズコロナを見据えた対策と振興の両面で積極的な企業支援を実施しました。

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症の法的な位置づけが見直され、5類感染症に変更されました。これにより、リアルな活動、対面による積極的な経済活動、そして景気回復に向けた取り組みが期待されているところです。

他方、月例経済報告によれば、ウイズコロナの下、景気の先行きは持ち直していくことが期待されますが、海外景気の下振れによるリスク、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響が懸念され、依然として先行きは不透明な状況にあります。

今後、経済情勢の変化・景気の先行きを注視しながら、生産性の向上・売り上げの確保など従来の短期的な支援とともに、様々な経営課題の解決、物価高やDX・デジタル化、カーボンニュートラル等の個別課題の解決など、引き続き幅広い視点で支援ができるよう、また中長期的な視点から明るい未来に向けた支援ができるよう、努めてまいります。

Ⅱ. 業務総括

令和4年度は、アフターコロナの環境に応じて、先行き不透明な状況下でも、新分野進出や付加価値向上などに、果敢に挑戦する県内企業を積極的に支援しました。

特に、新製品・新サービスの創出や生産性向上に必須とされる「**デジタル技術の導入**」や、世界的な脱炭素化の行動への適応、省エネルギー分野への進出などの「**カーボンニュートラルへの対応**」について支援を行いました。

また、都市部などでの副業・兼業希望者と人材ニーズを持つ県内企業を効果的に結びつける取り組みを拡充し、県内企業の「**人材確保・育成**」の支援を行いました。

さらに、「**エネルギー価格の高騰**」によるコスト上昇などの悪影響に対応する企業に対し、支援事業を実施しました。

一方「**コロナ禍を乗り切るための支援**」についても、引き続きよろず支援拠点や職員の伴走型によりサポートを行いました。

デジタル技術導入支援

島根県内の産学金官が連携した「しまね地域DX拠点」を設置し、今後の人手不足や生産性の低下に、デジタルなどの活用により対応しようとする県内企業を選定し、県内におけるDX推進のモデルとなるよう、「DX事業計画」や「システム導入計画」策定について伴走支援を行いました。

カーボンニュートラルへの対応支援

新たな市場として世界的な取り組みとなっている「カーボンニュートラル」を成長産業となり得る好機と捉え、新しいビジネスモデル構築に向けて、市場動向・技術動向に関するセミナーなど、脱炭素化に向けた支援を実施しました。

人材確保・育成支援

プロフェッショナル人材戦略拠点において、企業の成長戦略実現や円滑な事業承継のため、企業の人材ニーズを掘り起し、有料人材紹介会社や無料職業相談事業所を通じてプロフェッショナル人材のマッチングを行いました。

「エネルギー価格の高騰」の対応支援

エネルギー価格の高騰によるコスト上昇などの悪影響に対応する企業に対し、エネルギーコスト削減効果の高い設備投資などの経費を助成することにより、コスト削減に向けた支援を行いました。

1. 総事業費

(単位：千円)

事業支出		令和4年度	令和3年度	増減 (R4 - R3)
公益 事業 支出	補助事業（助成金等）	720,128	391,074	329,054
	支援事業 （専門家派遣、商談会等）	335,119	301,889	33,230
	設備貸与	123,090	137,050	△13,960
小計		1,178,337	830,013	348,324
収益事業支出		234,661	219,801	14,860
管理費支出		10,377	10,837	△460
人件費支出		337,297	342,803	△5,506
合 計		1,760,672	1,403,454	357,218

2. 企業支援の状況

支援実績総数は、支援企業数2,594社、支援件数9,653件となりました。

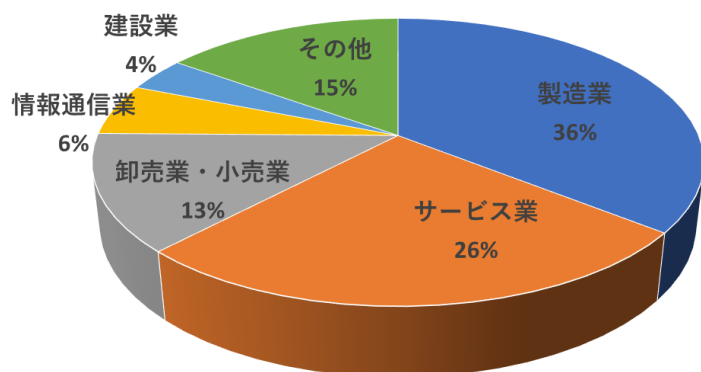
【区分別支援実績】

	令和4年度		令和3年度	
	企業数（社・者）	支援数（件）	企業数（社・者）	支援数（件）
支援総数	2,594	9,653	2,427	9,611
総合支援※	474	5,724	467	5,914
新規相談	790	1,873	738	1,876

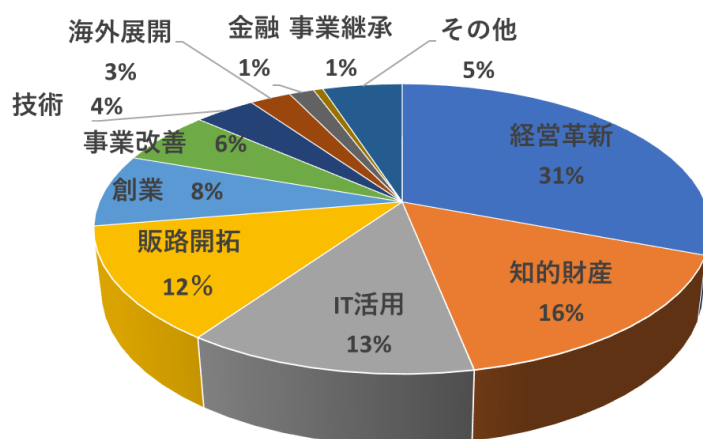
※複合的な課題に対して財団各課等との連携で支援した先、伴走支援を実施した先の実績

【相談の内容】

業種別相談件数割合



内容別相談割合



新型コロナウイルス関連の施策活用・計画策定フォロー等も含め、昨年度とほぼ同等の9,600件超の相談対応となりました。

特徴的なところでは、業種別相談件数割合において、初めてサービス・卸・小売業（39%）が製造業（36%）を上回る結果となりました。これは、よろず支援拠点やプロフェッショナル人材戦略拠点の認知度が高まり、様々な業種からの相談を受ける体制となったこと、さらには業種を問わず、県内企業の「デジタル・DX化」の取組支援を行ったことなどが要因として挙げられます。

また、コロナ禍の中の閉塞感を打開しようとする個人などを対象とした創業相談を含めた、新規相談の増加も令和4年度の特徴と言えます。

3. 顧客満足度

島根県の産業支援施策を実施する公益機関として、その活動を常に改善するとともに、効果的な施策立案の参考にするため、**企業及び支援機関等**を対象に財団の活動に関する満足度調査を実施しました。

【調査結果】

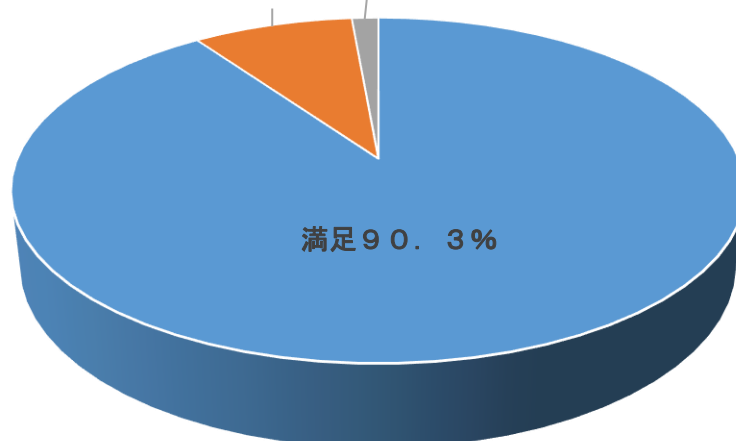
高満足度率※ 90.3% 《目標値100%》

※回答区分5つのうち、「満足」「概ね満足」の回答割合

（参考）令和3年度：90.5% 対前年 Δ0.2ポイント

《顧客満足度調査 回答割合》

普通・わからない8.4% 不満1.3%



調査対象先：

1. 財団を活用した企業等

2,256先

2. 県内産業支援機関等

37先

調査方法：アンケート調査

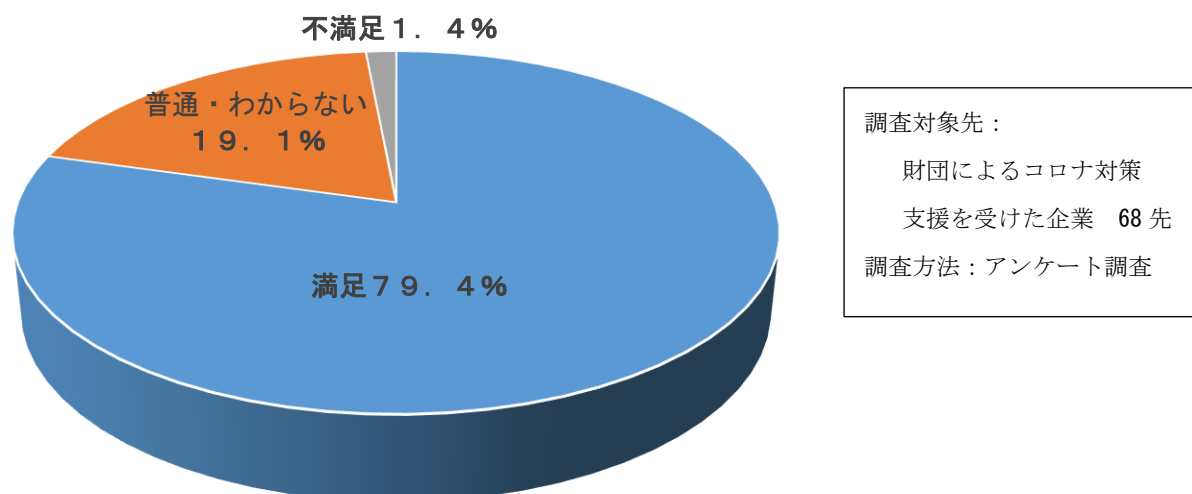
回収率：75.0%

「満足している」と「概ね満足している」を合わせた「高満足度率」の評価は90.3%となり、前年度の90.5%より0.2ポイント減少しました。一方、「やや不満である」と「不満である」の「不満足度率」は1.3%となり、前年度の1.5%から0.2ポイント改善しました。

令和4年度も9割以上の方から高満足度の評価を頂くとともに、「不満足度率」も改善傾向にあります。財団事業をご活用いただいた1割の方には依然満足をしていない結果となっており、さらなる満足度アップのための支援スキルの向上と、企業ニーズに沿った施策の立案及び展開が必要と考えております。

また今回の調査でも、当財団が実施している新型コロナウイルス感染症対応のための各種施策についても満足度調査を実施しました。

《新型コロナウイルス対策支援施策利用 満足度調査 回答割合》



この結果、新型コロナウイルス感染症対応施策について「満足している」と「概ね満足している」を合わせた「高満足度率」は79.4%、「普通」19.1%、「やや不満である」と「不満である」の「不満足度率」は1.4%となりました。コロナ禍も3年目を迎え、当財団においてもコロナ対応支援ノウハウが蓄積された結果、「高満足度率」は、前年度より4.4ポイント増加しました。

「アフターコロナ」に向け社会経済活動が活発化する中、新分野進出や付加価値向上などに果敢に挑戦する県内企業を積極的に支援していくとともに、全体目標の「顧客満足度100%」達成に向けて、さらなる利用ニーズの把握や事業の改善に努めてまいります。

Ⅲ. 事業の取り組み

1 経営支援課の事業

県内企業に対する令和4年度の支援実績は、**2,594社**に対し**9,653件**（新規相談受付事業者**790社**）であり、前年実績とほぼ同数となり、対応件数として高い水準を維持した。このうち**474社**については、経営体質の強化に向けて経営・販路・技術等、総合的・継続的な支援を実施した。また、市町村や他の産業支援機関との**連携相談1,264件**に対応した。

（総合相談グループ）

（1）総合相談及びコーディネート

事業費 23,448千円

各種相談への対応、マッチング等を行うとともに、コロナ後を見据えて経営の革新に意欲的に取り組む企業、創業者の経営計画達成に向けて助言・支援を実施した。

実績値 CS調査による不満足度率 1.3%（目標値：0%）

総合コーディネート（相談）件数 2,594社（延9,653件）

《相談区分内訳》

（単位：件）

業種	経営相談				技術相談		販路 開拓	海外 展開	創業	事業 承継	その他	小計
	経営 革新	事業 改善	金融	IT 活用	技術	知的 財産						
製造業	1021	163	95	219	214	607	704	145	27	16	262	3,473
卸・小売業	441	53	12	155	11	234	144	34	135	8	48	1,275
IT	106	7	0	309	12	40	46	12	18	0	15	565
建設業	123	13	9	43	39	64	18	7	11	5	34	366
サービス業	873	222	19	355	30	320	181	22	421	10	75	2,528
その他	410	124	16	153	62	287	129	29	170	18	48	1,446
小計	2,974	582	151	1,234	368	1,552	1,222	249	782	57	482	9,653

（2）よろず支援拠点

事業費 61,095千円

商工団体・地元金融機関や財団内専門スタッフと連携し、小規模事業者等が抱えるあらゆる課題に対応するため、5名のコーディネーター、13名の専門コーディネーターを配置し、適切なコーディネート、課題解決に向けた適切な支援体制を組み合わせながら9,226件（前年度比48%増）の相談対応を行った。また、オンラインを含めた33回のセミナーを実施し、新規相談者の掘り起こしを行った。

実績値 来訪相談件数 3,228件（目標値：2,500件）※総合相談件数に含む
※国の集計値 9,226件 1相談複数相談区分あり

(3) 経営力の強化促進

実績値 付加価値向上企業率 66% (目標値: 80%)

①経営力の革新支援

事業費 6,097 千円

経営革新に意欲的に取り組もうとする県内中小企業に対し、経営革新計画等の策定並びに各種補助制度活用の支援を行うとともに、経営革新計画承認・各種助成事業採択となった企業には、計画実行面でのフォローアップを実施した。

実績値 経営革新計画承認取得及び各種補助制度支援企業数 67社

経営革新計画承認取得及び各種補助制度採択・認定等企業数 59社

(目標値: 40社)

ア. 国事業等施策活用 採択件数58件 470百万円

制度名	支援企業数	採択数
成長型中小企業等研究開発支援事業 (国)	2	1
事業再構築補助金 (国)	20	15
ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 (国)	4	3
小規模事業者持続化補助金 (国)	7	7
経営革新計画認定 (国)	5	5
経営力向上計画認定 (国)	1	1
強くしなやかな食品産業づくり事業補助金 (県)	2	2
「採用ブランディング」支援補助金 (県)	1	1
飲食・商業・サービス業新事業展開支援事業 (県)	1	1
【原油価格・物価高騰対策事業】飲食・商業・サービス業新事業展開支援事業 (県)	3	3
飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業 (県)	3	2
中小企業デジタル導入加速化補助金 (県)	4	4
中小企業団体経営基盤緊急強化支援事業費補助金 (県)	1	1
松江市新市場開拓 (新型コロナ特別対策) 支援事業補助金 (市)	1	1
松江市設備導入 (新型コロナ対策) 支援事業補助金 (市)	3	3
松江市設備導入 (省エネ対策) 支援事業補助金 (市)	5	5
松江市 IT 等導入支援事業補助金 (市)	1	1
先端設備等導入計画 (市)	2	2

実績値 支援採択企業数 1社

中小企業の円滑な事業承継を促進するため、事業承継を契機とした後継者による新しい取り組みを支援した。

企業名	テーマ
(有)桜木機工	高精度・高付加価値受注拡大に向けた多品種小ロット生産体制の推進、並びに新規取引先開拓に向けた営業体制の確立

②ものづくり産業生産プロセス変革等支援事業

事業費 295,905 千円

新型コロナウイルス感染症の影響長期化に加え、原油価格・物価高騰の影響を受けている県内中小製造事業者の生産プロセス変革やサプライチェーン再構築による収益確保の取り組みに対し、必要となる経費の一部を助成した。

実績値 交付決定企業数：40社40件、決定額297,242千円（目標値：40社）

企業名	事業類型	テーマ
(有)花房鋳金	生産プロセス変革	レーザー溶接機およびバリ取り装置導入による省人化と多能工化の推進
(有)小西本店	生産プロセス変革	汎用液体製袋充填包装機導入による新型コロナウイルス感染防止対策の強化と、生産性・品質・職場環境、そして業績の向上
(株)高橋産業	サプライチェーン再構築	真空包装機メーカーのサプライチェーン再構築に対応し県内協力先と連携した複合部品の獲得
(株)協栄ファスナー工業	サプライチェーン再構築	大口径バンド製造販売によるトラック・バス業界等新分野開拓
(株)イワタクリエイト	生産プロセス変革	3DCAD データ活用による加工フローの見直しで感染リスクの低減
(有)サン・モノテックス	生産プロセス変革	多能工化による生産効率向上計画～未来のものづくりに向けて～
朝日生コンクリート工業(株)	生産プロセス変革	生コンクリート製造プラント設備投資による事業体制の見直し
(株)恵曇鐵工所	生産プロセス変革	人と機械の協働による生産性向上及び売上拡大事業
(株)太陽電機製作所	生産プロセス変革	配電盤筐体材料の「バリ取り工程」の自動化推進事業
タニダ(株)	生産プロセス変革	デジタルラベルフィニシャーMH-3 システムの導入
和光産業(株)	生産プロセス変革	コンクリート二次製品製造販売
旭日酒造(有)	生産プロセス変革	最新の圧搾設備の導入による省人化と酒質の向上および醸造従事者の育成、多能工化を目指す事業

(有)原鉄工	生産プロセス 変革	単品加工専用の CNC 旋盤の導入による受注体制の強化
(有)木次印刷	生産プロセス 変革	最新の全自動紙折機導入によって作業時間の短縮及び社員の多能工化を図る
クライムファクトリー(株)	生産プロセス 変革	CAD/CAM システム導入による多能工化と生産性向上の取組み
(株)巧匠	生産プロセス 変革	半導体製造装置部品の量産リピートに対応する省人化・自動化を実現した製造体制を整備
(有)林精工	サプライチェーン再構築	品質管理体制の構築
山興緑化(有)	生産プロセス 変革	バーク堆肥製造工程の省人化と品質向上
五共木材(株)	生産プロセス 変革	棧積機導入による棧積み工程効率化の実現と再構築事業の体制構築
(有)小伊津海旬房	生産プロセス 変革	県立大学と共同で開発した高付加価値かつ原価低減の新商品オイル漬けの製造設備の導入と販路の開拓
輝陽礦業(有)	生産プロセス 変革	「松江市上宇部尾町地内岩石採取事業」(場内残土処理場整備及び運営)
(株)シャトラン	サプライチェーン再構築	小容量レトルト製品の生産体制構築による新たな需要への対応
(有)ワタエー	生産プロセス 変革	充填機及びラベルプリンターの導入による生産体制の効率化事業
(株)ハードリーフクリエイト	生産プロセス 変革	出荷工程プロセス変革による出荷可能量の増加
(株)プラテックヤマヨシ	生産プロセス 変革	自動化による生産性体制の構築と人材配置の最適化を通じた付加価値額の向上
(株)ベッセル島根	生産プロセス 変革	精密ドライバー印字工法変更による製造経費の削減
(株)パソム	生産プロセス 変革	レーザー裁断機導入による生地カットの自動化および効率化
(同)大根島研究所	生産プロセス 変革	手作業の製造業からオート化製造へ品質向上+製造能力の拡大
アイレック(株)	生産プロセス 変革	オートチェッカー計量器導入による生産性効率と営業力向上
(株)大正屋醤油店	生産プロセス 変革	精麦加工の内製化及び自動化による生産効率向上と金山寺みそ生産・販売の拡大事業
(株)田部竹下酒造	生産プロセス 変革	最新型殺菌装置導入による省人化と自動化
(株)彩雲堂	生産プロセス 変革	無人化粒あん製造ユニット CAT と蜜漬豆煮くん KAM-05 導入による省人・自動化
(株)野原熱錬工作所	サプライチェーン再構築	CNC ホブ盤導入に新規受注拡大の推進
丸高工業(株)	生産プロセス 変革	最新型溶接ロボットの導入による省人化及び自動化の促進
(株)竹田製作所	生産プロセス 変革	ホーニング砥石研削加工専用の CNC 円筒研削盤導入による受注体制強化

武永印刷(株)	生産プロセス 変革	封書のブック形式化工程を全自動化し、生産プロセスを変革する事業
(株)来島化成	生産プロセス 変革	半自動バーチカルカッター導入による生産性向上事業
(有)大田紙器	生産プロセス 変革	「化粧箱」製造の生産プロセス変革による労力低減並びに生産能力の向上
しまねおおなんチーズ工房	生産プロセス 変革	チーズバット(製造機械)導入による製造の効率化及び経費の削減
(株)誠和商会 島根工場	生産プロセス 変革	産業用機械分野向け高付加価値加工に対応するための最新鋭自動化設備の導入

③国際規格等取得促進

企業の経営力・技術力・受注力強化を促進するため、ISO27001・JISQ9100（航空宇宙）、IATF16949（自動車産業）等の国際規格のマネジメントシステム認証取得時の専門家経費等を助成する事業を実施した。

④衛生認証取得促進

食品製造業の衛生管理や品質管理の知識習得や管理計画等の策定を推進するため、HACCP計画策定時に必要となる経費（審査登録費用、コンサルタント費用）の一部を助成する事業を実施した。

（４） 県内産業のデジタル化・DX化の促進

①デジタル技術を活用した生産技術強化支援

事業費 33,161千円

県内製造業における、デジタル技術を活用した生産の効率化を促進するため、導入モデル実証に係る経費を助成した他、デジタル人材育成の講座を実施した。

ア. ものづくり産業デジタル技術導入助成金

実績値 交付決定企業数：11社11件、決定額29,346千円（目標値：9社）

企業名	テーマ
(株)トリコン	生産の進捗及び実績を管理するシステムの構築
(株)ナカサ	IoTを利用した生産管理システム
(株)デルタ・シー・アンド・エス	品質管理アプリ導入による検査工程のスマートファクトリー化
馬潟工業(有)	可動率向上に向けた非稼働分析環境の構築実証
サン電子工業(株) 益田工場	製造設備の稼働データ収集による生産性向上
石見食品(株)	RPA技術導入による受注管理業務の効率化事業

シバオ(株)	モバイル 3DCAD・見積統合プレゼンシステム構築による顧客への新たなアプローチ（営業）手法の確立
シバオ(株)	石州棧瓦 ネジレ検査データのデジタル化による生産性向上
モルツウェル(株)	食品製造業の生産性向上のためのデータドリブンな出荷支援システム構築
(有)渡邊水産	生産現場及び倉庫への生産管理システムの導入と在庫・原価管理システムの導入
(株)ひろせプロダクト	バーコードリーダーを使用した在庫管理システムの導入

イ. デジタル技術を活用した生産性向上啓発セミナー

講座名	講師	開催時期	回数	企業数	人数	満足度
中小企業のデジタル化セミナー	(株)オィスエィ・コム 角淵 弘一氏	R4. 8. 23	1 回	26 社	29 名	85%
ファクトリーサイエンティスト育成講座	(一社) ファクトリーサイエンティスト協会	R4. 10~11	5 回	7 社	8 名	85%
ものづくり DX・生産システム導入講座	新エフエイコム(株) 角淵 弘一氏	R5. 1. 30 R5. 2. 6	2 回	14 社	15 名	93%

②デジタル導入実証支援

事業費 24,873 千円

非製造業を対象に、新サービス開発や生産性向上、売上拡大等を目的としたデジタル導入プランを実証する取り組みに対し、必要となる経費の一部を助成した。

実績値 交付決定企業数：9社9件、決定額25,952千円（目標値：10社）

企業名	テーマ
(株)ERISA	認知症スクリーニング検査アプリの個人ユーザー普及に関する実証事業
(株)イーシーアイ	クラウドサーバーを利用した海外向けオーダーシステム
(株)ブロックスインダストリー	POS レジと非接触オーダーシステムを導入しての営業オペレーション効率化
(株)グランド調査開発	GNSS（全地球測位衛星システム）による測量現場の ICT 化
仁多観光(株)	インタラクティブ・トレーディングカード
(株) Sky Fields	大型ドローンを活用した山地での事業展開
(株)吉寅商店	「アナログ媒体ならびに旧規格・低汎用電子媒体による受注方式」の「デジタル・高汎用媒体による受注方式」への移行による生産性向上・高度化事業
(株)中筋組	BIM/CIM 活用による現場の省力化・効率化
(株)ウッドベル	勤怠管理と予算管理の融合による店舗の生産性向上

(5) 専門家の派遣

事業費 27,813 千円

企業の競争力強化及び課題解決手法の定着化を目的に、県内ものづくり企業に対して生産管理や品質管理などの各種専門家を派遣した。

実績値 派遣企業数 **38社** (ものづくりアドバイザー派遣企業数：37社、
中小企業119派遣企業数：1社)
(目標値 アドバイザー派遣企業数：70社)

集合研修受講企業数 **60社** (目標値：70社)

改善実施率 **80%** (目標値：90%)

①個別企業への専門コンサル派遣

ア. 財団の専門家派遣 (ものづくりアドバイザー派遣事業)

実績値 課題解決率 **97%** (目標値 課題解決率90%)

アドバイザー派遣企業数：37社、件数：39件、派遣回数：210回

《ものづくり企業（食品製造業を除く）テーマ別派遣件数》

地区/テーマ	経営力の向上	技術力の向上	販路開拓	計
東 部	8	4	4	16
西 部	1	2	0	3
計	9	6	4	19

《食品製造業テーマ別派遣件数》

地区/テーマ	経営力の向上	技術力の向上	販路開拓	計
東 部	7	5	2	14
西 部	1	2	3	6
計	8	7	5	20

②現場改善塾の開催（集合研修）

県内ものづくり企業の収益力強化において生産現場及び管理等部門の抱えるムダを徹底的に洗い出し、改善に取り組むための集合研修等を開催した。令和4年度は、新型コロナウイルスの流行状況を鑑みつつ、感染対策を講じながら、リアル集合研修とリモート研修を組み合わせながら開催した。

講座名	講師	開催時期	回数	企業数	人数	満足度
ものづくり工場管理実践塾 (基礎編)	(公財)日本生産性本部 鍛冶田 良氏 小林 俊介氏	(集合研修) R4.6~R5.2	4回	12社	26名	95%

ものづくり工場管理実践塾 (上級編・原価講座-基礎編)	中部産業連盟 足立 直樹氏	R4.12.13	1回	21社	27名	100%
ものづくり工場管理実践塾 (上級編・原価講座-実践編)	中部産業連盟 足立 直樹氏	R4.12.20	1回	20社	26名	96%
ものづくり工場管理実践塾 (上級編・BCP策定基本講座)	(株)アヴェントゥリスト 細田 太一氏	R5.2.7	1回	6社	12名	100%

(6) 設備の貸与

事業費 123,090 千円

設備の近代化・経営の合理化を図ろうとする中小企業の経営基盤強化や創業者が事業を行う上で必要な設備を財団が代わって購入し、長期かつ低利での割賦販売を実施した。

実績値 相談企業数：17社 (目標値：50社)

貸与件数：8社 / 10件

貸与金額：123,090千円

《業種別・地域別貸与件数》

地区／業種	製造	卸・小売	専門・技術サービス	合計
東 部	6	3	1	10
西 部	0	0	0	0
合 計	6	3	1	10

設備貸与制度内容

[一般枠・特利枠]

設備価格(消費税込)：100万円～1億円

返済期間：7年以内(内元金据置1年以内)

※6,000万円以上1億円以下に限り12年以内(内元金据置1年以内)

固定金利：年1.75%(特利年1.60%)

2 創業・人材支援室の事業

創業予定者・創業者向けに各種事業化プログラムの実施や自治体での創業支援拠点整備を支援し、創業者の増加に向けた取り組みを実施した。また、攻めの経営に取り組む県内企業へ中核人材の確保、副業・兼業人材の活用に向けた支援を行った。

ものづくり産業の人材育成については、島根県産業技術センターや松江工業高等専門学校等と連携し人材育成研修を実施すると共に、新入社員を対象とした新人育成講座を開催した。

実績値 起業・創業件数 73件 (目標値：20件)

(創業・人材支援グループ)

(1) 起業家への支援

① 起業家支援

事業費 223千円

起業家勉強会やセミナー開催を通じ、起業を志す人や第二創業を計画している個人及び法人などを発掘するとともに、インキュベーション施設の活用を含め具体的な経営計画策定支援並びに、目標達成に必要な課題の抽出・解決方法のアドバイスなどにより起業支援を行った。

実績値 相談件数 370社 (目標値：250社)

新規インキュベーション施設入居・創業企業数80社 (目標値：70社)

《参 考》 インキュベーション施設入居状況 (R5. 3. 31)

松江：38室中25室(23社) 石見：8ブース中0ブース(0社)

② 支援体制の強化

事業費 1,798千円

市町村、商工団体、金融機関、NPO法人等との連携を深め、各地域の連携支援体制を強化するとともに各地域の起業支援活動を支援した。

また、創業支援施設の設立・運営支援において、安来市「やすぎ懐古館一風亭」や奥出雲町「みらいと奥出雲」における創業支援連携を引き続き行った他、隠岐の島町、益田市においても起業希望者に対して勉強会形式の創業支援研修を実施した。

対象地域：安来市、奥出雲町、隠岐の島町、益田市

③ 実践型起業塾等の開催

事業費 2,951千円

ア. 地域経済への貢献度の高いビジネスプランを持つ起業希望者に対し、課題解決型のためのプログラム「STEP」を開催し、事業化に向けた支援を行った。

実績値 参加者数5名 (目標値：10名)

◆松江会場

開催回数：6回(本編6回)

参加者数：5名

専門家派遣回数：2組、8回(令和3年度参加者向け)

イ. 県・支援機関等と連携し、「しまね起業家スクール」を開催した。

(しまね起業家スクール実行委員会より受託)

開催回数：12回

参加者数：29名 (うちR5.3.31までに創業 8名)

▼起業家スクールの様子



(2) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

事業費 28,624千円

企業の成長戦略実現や円滑な事業承継のため、金融機関や支援機関と連携し、企業の人材ニーズを掘り起し、有料人材紹介会社や無料職業相談事業所を通じてプロフェッショナル人材のUIJターンの促進を実施した。副業活用PRを強化したこと、今年度から副業利用時の手数料補助を新設したことにより副業利用が増加した。

- 実績値**
- ・相談件数 288件 (目標値 180件)
 - ・プロフェッショナル人材採用成約数：54件 (目標値：40件)
 - 【内訳】 有料職業紹介経由：52件 無料職業紹介他経由：2件
(うち副業人材 26件)

補助事業実績値 交付決定企業数：26社、決定額10,430千円

補助金名	企業名
専門人材確保推進事業費補助金	(株)ホンムラ
	神州電気(株)
	(株)ミライエ
	(有)ほり江
	明石屋(株)
	松江土建(株)
	(株)香り芽本舗
	(株)中田製作所
	(株)バイタルリード
	(株)産機

補助金名	企業名
専門人材（副業・兼業）確保推進事業費補助金	イマックス(株) (株)なかたか (株)松葉本舗 (株)イプシロンソフトウェア 仁多観光(株) 山陰設備工業(株) (株)産機 ひかわ食品加工(株) (株)松江情報センター 富士酒造合資会社 (株)吉寅商店 木次乳業有限公司 岩成工業(株) (有)武志屋 モルツウェル(株) (株)さんわファクトリー

(3) 産業人材育成支援事業

事業費 14,784 千円

県内企業のものづくり人材の育成を支援するため、島根県産業技術センター及び松江工業高等専門学校と連携し、コロナ感染症防止対策を講じた上で、WEBを活用したリモート開催を組み合わせるなどにより、各種の人材育成講座を開催した。

実績値

- ・ 開催講座数：26講座 参加企業数：240社 延べ受講者数：424名
(目標値：受講企業数 100社)
- ・ 満足度率：91% (目標値：90%)

■実施講座一覧

連携	分野	セミナー・講座名	実施回数	参加企業数	参加者数	満足度
島根県産業技術センター	設計信頼性	知識ゼロからはじめる図面の読み方	1	22社	42名	90.5%
		もの創りのためのやさしい機械工学	1	9社	14名	85.7%
		わかりやすく基礎から学べる！強度設計実務入門	1	8社	18名	83.3%
		やさしくわかりやすく実用的な伝熱の基礎と応用	1	8社	10名	80.0%
		カタログ品選定時にも役立つ！機械要素の設計手順とパラメータの意味～中級編～	1	5社	6名	100.0%
		現象をイメージでつかむ板金加工の基礎知識	1	11社	26名	92.3%
		製造業に携わる方必見！異物ゼロへのアプローチ	1	12社	32名	78.1%

電気・電子・IoT		静電気試験の意図と目的～放電電流の成り立ち～	1	8社	17名	92.3%	
		信頼性技法と加速試験の基礎講座	1	10社	30名	69.2%	
		アナログ回路の基礎知識と設計手法のポイント	1	10社	25名	80.0%	
		協働ロボット導入のポイントとその活用方法	1	20社	27名	85.7%	
		IoT時代のセキュリティ	1	12社	18名	71.4%	
		データ分析による付加価値向上	1	16社	32名	90.0%	
		センサとアクチュエータインタフェース～IoTの活用を目指して～	1	8社	11名	90.9%	
食品製造		食品製造技術者のための衛生管理技術入門	2	30社	45名	89.0%	
松江高専	3DCAD	3DCAD (SolidWorks2021) 講座	3	11社	15名	100.0%	
	電子制御		シーケンス制御入門	2	10社	12名	100.0%
			シーケンス制御講座 (タッチパネル編)	1	5社	6名	100.0%
			電子回路の考え方講座	1	1社	1名	100.0%
			電子回路の基本知識講座	1	5社	7名	100.0%
財団自主事業	生産技術	からくり改善実践講座～入門編～	1	11社	19名	100.0%	
	素材技術	ものづくりはひとつづくり～SDGsを考慮したものづくり産業の未来～	1	8社	11名	100.0%	
合 計			26	240社	424名	91.1%	

(4) ものづくり新人育成塾の開催

事業費 3,690千円

ものづくりの基本を学び、技術者としての自覚を醸成させることを目的に、県内ものづくり企業の新入社員を対象にした講座を開催した。

実績値 ・開催講座数：8講座 (目標値：8講座)
 ・参加者数：33名 (目標値：新人育成者数 30名)



3 しまねソフト研究開発センターの事業

県内 IT 産業の競争力強化を図るために、IT を活用した新商品・新サービス開発などの新事業創出支援、県内企業との AI・IoT 分野での共同研究、XR デバイスなどを用いた先端デジタル機器の活用支援など、IT 分野での技術発展とオープンイノベーションの加速を促す事業を実施した。

県内の様々な業種の企業のデジタル化推進に向けては、「しまねデジタルイノベーション推進事業」を実施し、IT コーディネータによる相談会開催、専門家派遣等を行った。また、経済産業省の DX 事業により、島根県内の産学金官が連携した構成員体制「地域 DX 推進コミュニティ」を形成し、県内企業の DX 計画策定までの伴走支援を行った。

実績値

先駆的研究・新サービス創出企業支援の促進	事業化件数	1 件（目標値：5 件）
競争力強化を図る企業支援の促進	取引拡大等した件数	11 件（目標値：9 件）
IT の利活用に向けた支援	セミナー参加者満足度	88.2%（目標値：90%）
デジタル技術導入による生産性向上等のモデル創出		4 件（目標値：3 件）
DX 推進に向けた課題分析・戦略策定の伴走型支援		9 件（目標値：8 件）

(1) 新商品・新サービス開発などの新事業創出支援

事業費 19,267 千円

新サービスの創出・競争力強化に取り組む県内企業に対して、アドバイザーによる相談対応や助成金による支援を実施、採択後においてもフォローアップを行い、総合的な支援を行った。

① IT 技術相談対応 【相談会開催12回】

県内企業の AI や IoT などの技術相談に対応するため ITOC 専門研究員による「IT 技術相談会」を実施した。

② IT 活用サービス創出シード支援助成金 【3件】

県内企業が売れるサービス・製品を市場へ投入することを目的に、顧客・市場調査、プロトタイプ開発、サービス・製品開発と、新事業創出を目指す企業に対して助成を行った。

企業名	所在地	事業名
エカイブ・エージェント(株)	安来市	【リサーチ・インタビュー支援助成】 地域情報プラットフォーム構築事業
(株)テクノプロジェクト	松江市	【サービス・製品開発支援助成】 LEDO 健診サービスの開発
エカイブ・エージェント(株)	安来市	【サービス・製品開発支援助成】 地域情報プラットフォーム (CliCa) 構築事業

③ 試作・技術開発支援助成金 【1件】

XR (VR・AR・MR)、AI・IoT 技術を用いた製品開発を検討するにあたり、試作・技術開発検証による市場参入の可能性を探るため、助成金による製品開発支援を実施した。

企業名	所在地	事業名
(株)イプシロンソフトウェア	松江市	シニア層向けマルチプレイゲーム配信サービスの試作・技術検証

④ 開発ソフトウェア・サービス販路拡大支援事業【3件】

県内企業等が自社で開発したソフトウェア製品等の販路を拡大するため、県外市場での新規顧客開拓等を目指す取り組みを支援。県外での展示会展出費用やインターネットを活用したマーケティングに係る経費の一部の助成を行った。

企業名	所在地	販路拡大計画名称
(株)オネスト	松江市	新製品「調達業務改革 Web-EDI e 商買DX®」の販路拡大
(株)シーエスエー	出雲市	「積算らいでん」シリーズ顧客層維持・深耕計画
(株)ERISA	松江市	当社で開発したAIプログラムを用いた認知症リスク検査サービスの拡大

⑤ メンター支援事業

県内 IT 企業の競争力強化に資するメンター支援 (Agile、データサイエンス、プロジェクトマネジメント等) を実施するための県内 IT 企業ヒアリングによる情報収集、メンター候補とのネットワークづくりを行った。

(2) 先端技術支援

事業費 5,075 千円

県内企業による新商品・新サービス開発などの新事業創出に向けて、産学官連携などオープンイノベーションによる県内企業のプロジェクトをコーディネート。また技術面からの支援を行った。併せて、かねてより支援するプロジェクトのうち、実用化・製品化を果たした取組と成果を広く周知するため、経営革新や研究開発の分野で顕彰制度の推薦や論文投稿の支援を行った。

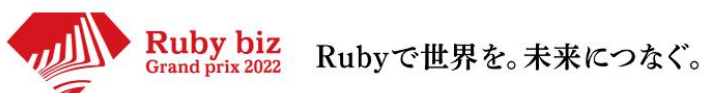
▼共同研究

共同研究契約締結先	所在地	研究テーマ
(株)イーグリッド 島根大学	出雲市	mruby/c を用いたテレマティクス向け車載器の試作開発
(株)日本ハイソフト (株)アルプロン島根本社	出雲市 雲南市	mruby/c を用いた食品製造工場のクリーンルーム内 IoT システムの試作開発と評価検証
(株)テクノプロジェクト 島根県農業技術センター	松江市	撮影装置および機械学習軽量アルゴリズムを用いた害虫の識別

▼顕彰制度の推薦

支援企業・プロジェクト先	顕彰制度	結果
JUKI 松江株式会社 (楯縫プロジェクト)	RubyBiz グランプリ 2022 : 島根県等が主催するプログラミング言語 Ruby を活用して優れた新ビジネス等を生み出した企業を表彰するビジネスコンテスト。	大賞 (最高賞)
プロジェクト概要 : ITOC が研究開発する「mruby/c」を用いた工業用ミシンの補助装置の開発。	第 15 回フクオカ Ruby 大賞 : 福岡県が主催するプログラミング言語 Ruby の特徴を活かして開発したシステムや新しいビジネスモデルを表彰するビジネスコンテスト。	大賞 (最高賞)

▼RubyBiz グランプリ 2022 の様子



▼第 15 回フクオカ Ruby 大賞の様子



▼論文投稿の支援

支援企業・プロジェクト先	論文投稿先	顕彰結果
松江高専情報工学科、 (株)ニッポー島根工場他 (製造業向けツール開発)	日本ソフトウェア科学会学会誌『コンピュータソフトウェア』『ソフトウェア論文』特集	論文採録 (39 巻 4 号)

① IoT 研究開発・人材育成支援

県内企業の IoT 分野に関する実用化及び事業化支援を目的として、ITOC 専門研究員による技術支援を行った。特に、ITOC が研究開発に取り組む小型デバイス向け組み込み開発言語「mruby/c」の開発を進め、最新バージョンとして ver3.1 を公開した。併せて、mruby/c の技術移転を求める県内企業や学術機関に対して、関係機関と連携して IoT 人材育成を目的とした講義を実施した。

▼研究開発

研究開発名	概要	公開日
mruby/c ver3.1	プログラミング言語「Ruby3.0系」に準拠したメジャーアップデートであり、従来バージョンと比較して半分以下の大幅な省メモリ化および最大 1.8 倍の高速化を実現。	R4.6.27

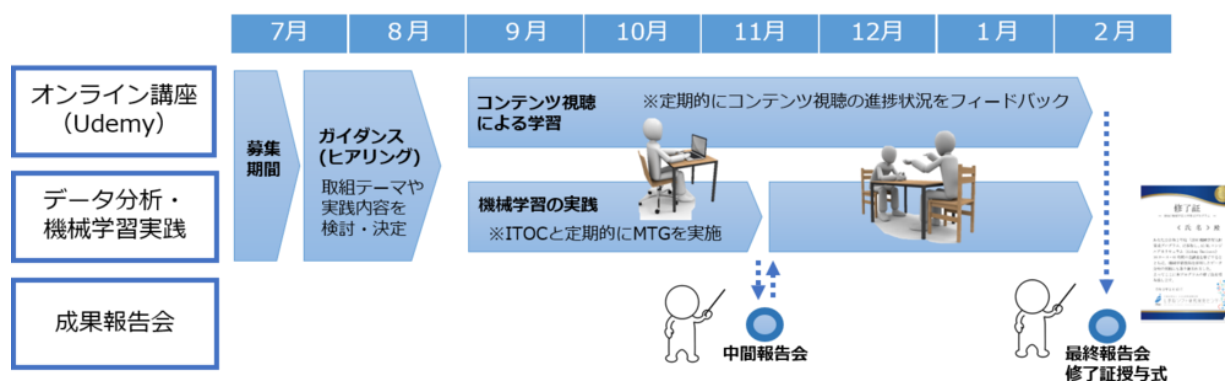
▼人材育成

実施事業名	概要	参加者数
DX リカレント講座 IoT プログラミング講座 (初級・中級編)	県内企業の DX 推進を図るため、松江高専が IoT プログラミングの基本概念を学ぶリカレント講座にて ITOC 専門研究員が講義を実施した。	初級:7名 中級:8名
DX リカレント講座 IoT プログラミング講座 (上級編)	IoT デバイスのローコード開発として、センサから得られるデータをサーバへ集積し、ブラウザ上にてグラフ表示を行う講座の講義と助言を実施した。	1名

② 機械学習人材育成プログラム

コロナ禍で、対面型のハンズオン講座の実施が困難となり、オンライン教材による機械学習スキル習得とデータ分析の実践経験の場を組み合わせた「ITOC 機械学習人材育成プログラム」を実施した。

プログラム名	内 容
機械学習人材育成プログラム	AI 技術習得のため、オンライン教材での学習と ITOC 研究員の指導による実際のデータ分析実践を伴った人材育成プログラムを実施。



(3) IT 関連技術者の育成

事業費 3,676 千円

① DXに向けたAI・IoT等の最新技術動向に関する講座・セミナー

セミナー名	概要	参加者数	満足度
「人への投資促進コース」助成金活用セミナー	島根労働局と共催し、政府が新たに新設した「人への投資促進コース」助成金の活用方法についてセミナーを実施。	25名	90.0%
しまね IT 女子エンジニア MeetUp	県内で活躍されている女性エンジニア同士の繋がりを拡げるため、お互いの仕事に関することなどについて意見交換を行う場を設定。	16名	100.0%
ロボットアーム・機械学習ワークショップ	エンジニア向けに生産現場の自動化を想定し、ロボットアームとWebカメラの実機を用いてプログラム開発を行うセミナーを実施。	12名	100.0%
DX 推進に向けたデータプランナー育成講座	データ可視化と分析手法について座学と実データを用いたハンズオン形式で学ぶセミナーを実施。	10名	100.0%
IT デジタルマーケティング人材育成講座	オンラインで学べる自主コンテンツをデジタルマーケティングに関して体系的に学べるワークショップ型講座を実施。	9名	83.3%
ゼロトラスト・アーキテクチャセミナー	ゼロトラスト・ネットワーキングの背景と基礎を学びゼロトラスト・アーキテクチャの理解を深めるセミナーを実施。	33名	92.3%
ビジネスにおけるデータ利活用のための法律セミナー	企業が個人情報等を含むデータを活用しようとする際に関連する法令について改正ポイントを学び、ビジネス構築の留意点を把握するセミナーを実施。	16名	100.0%
Figma×AWS ハンズオン講座	Figma を利用した AWS スケーラブルな Web サービスが最小の形で構築出来る事を目指したハンズオン講座を実施。	9名	100.0%
地域資源×デジタル＝価値創造ワークショップ	島根県の地域資源「宍道湖の夕日」をテーマにデジタル技術の活用によって新たな価値創造と可能性を探るアイデア創出ワークショップを実施。	18名	100.0%
ブロックチェーン活用セミナー	ブロックチェーンの導入事例や今後の展望、システム開発に必要なスキルなどを学ぶセミナーを実施。	13名	50.0%
メタバース活用セミナー	メタバースの最新動向や活用事例を学び、メタバースを地方創生にどのように活用すべきかを学ぶセミナーを実施。	13名	83.3%
人流データ活用セミナー アイディアソン・ハッカソン	IT エンジニア向けに、Python を用いたデータ分析の基礎講座を実施したうえで、観光業に寄与するシステムやサービスのアイディアを抽出するワークショップと、実際にサービスやシステム化に挑戦する開発イベントを実施。	21名	100.0%

② ITOC X-Tech（県内 IT 企業と異業種企業とのマッチング）

▼10/20 漁業×IT

（訪問先：株式会社 Mitsu Fisherman 's Factory）

令和 2 年度から県内 IT 企業が、異業種の方との意見交換や現場視察を行う異業種企業訪問会をこれまで 7 回実施している。

今年度は、漁業、宿泊、土木などその他業種の訪問会を 4 回実施し、IT 企業と異業種の交流からビジネスの種を見出す機会を設定した。



（4）XR 技術・ドローン活用事業（ITOCminiLab 事業）

事業費 3,559 千円

XR デバイスやウェアラブル機器、ドローン等を活用した新たな商品やサービス創出を促すため、先端デジタル機器を整備するとともに、その利活用方法を紹介するセミナーや体験会を実施した。また、XR 技術やドローン活用に関する相談対応を実施した。

実施事業名	概要	参加者数	満足度
SHIMANE デジタル技術体験・展示会	島根県と共催で県内企業のデジタル化を促進するため講演会とともに、スマートグラスや XR デバイス等の先端デジタル機器の体験・展示会を実施。	78 名	76.9%
IoT アプリ開発ハンズオン講座	IoT フレームワークを使って、温湿度・加速度・GPS・BLE5.0 通信機能を内蔵するセンサデバイスを用いた IoT アプリ開発を体験するハンズオンを実施。	9 名	100.0%
AR/MR ビジネス活用セミナー&体験会	新たな体験をもたらす AR・MR 技術をビジネス活用するための道筋を解説するセミナーと、実際に AR・MR 技術を活用した製品・サービスの体験会を実施。	26 名	85.7%
ベルシステム 24 と考える、メタバース EC アイデアソン	島根県と包括業務提携するベルシステム 24 とともにメタバース EC をテーマとした事業アイデアを考える XR 技術者向けワークショップを実施。	9 名	100.0%



事業費 6,894 千円

(5) しまねデジタルイノベーション推進事業

県内企業のデジタル化支援を行うため、デジタル化推進アドバイザーの配置、IT 経営相談会及び Web マーケティング相談会の実施、また県内におけるデジタル導入のモデルとなる取組みへの専門家派遣等の取組を行い、県内におけるデジタル導入による経営革新や業務改革に向けた支援を実施した。

① デジタル化に関する相談対応

デジタル化推進アドバイザーによる相談対応 相談件数：87 件

② IT 経営相談会

専門資格を有する IT コーディネータによる相談対応件数 開催数：25 回

③ Web マーケティング相談会

Web を活用した集客・販売に向けてコーディネータによる相談対応件数 開催数：15 回

④ 専門家派遣事業

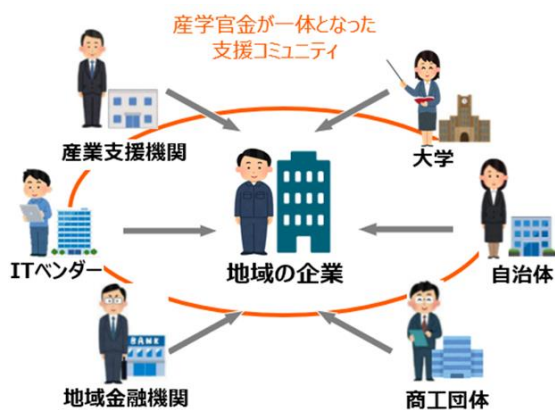
県内におけるデジタル導入のモデルとなる取組みへの専門家派遣 派遣件数：10 社

企業名	所在地	事業テーマ
サロン叶	松江市	漢方茶の売上拡大によるウェブマーケティング強化事業
(株)物部	松江市	新規事業立ち上げのための業務改革と IT 導入
(有)永瀬工具研磨	松江市	販売・在庫・仕入管理のデジタル導入による生産性向上
(協)島根県鐵工会	松江市	デジタル技術の活用による基幹業務効率化と生産性向上
北陽ビル管理(株)	松江市	業務効率化に向けた DX 検討
(株)イーシーアイ	出雲市	自社データ利活用による自動発注精度向上及びマーケティングの最適化
(福)仁摩福祉会	大田市	仁摩福祉会デジタルイノベーション推進事業
浅尾繊維工業(株)	出雲市	基幹システム更新による業務効率化、生産性向上
(株)香り芽本舗	出雲市	受発注及び在庫管理業務のデジタル導入による生産性向上
(株)ティーエム 21	松江市	自社プロダクトの改善に係る管理体制の構築

事業費 10,731 千円

(6) しまね地域 DX 拠点事業

経済産業省 令和 4 年度地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域 DX 促進活動支援事業）の採択を受けて、島根県内の産学金官が連携した構成員体制「地域 DX 推進コミュニティ（略称：しまね地域 DX 拠点）」を設け、県内における DX のモデルとなる企業 9 社を選定し、DX 推進に向けた課題分析・戦略策定の伴走型支援を実施した。



【代表機関】

- ・公益財団法人しまね産業振興財団

【構成員】

- ・島根県
- ・(株)ドコモビジネスソリューションズ 中国支社島根支店
- ・(株)山陰合同銀行
- ・(株)島根富士通
- ・(一社)島根県情報産業協会
- ・島根県産業技術センター
- ・島根県中小企業団体中央会
- ・中小企業基盤整備機構中国本部山陰エリア事務所
- ・島根大学
- ・松江工業高等専門学校

伴走支援企業 【9社】

事業者名	所在地	専門家	支援内容
(株)藤井基礎設計事務所	松江市	(株)ドコモビジネスソリューションズ	PoC を実施し、スマートグラスの導入 総務業務の改善計画
(有)日本庭園 由志園	松江市	(株)ドコモビジネスソリューションズ	運営保守に関わるサービス提供レベルの維持・向上 付加価値提案によるシステム売り上げ増
李白酒造(有)	松江市	(株)山陰合同銀行	従業員による課題抽出 課題改善案とロードマップの策定
(協)島根県鐵工会	松江市	(株)PEI 経営 矢村 弘道	中期経営計画と実行計画の論理的整合性を確認 社員の自発性を促進 (計画策定)
ヒラタ工業(株)	出雲市	(株)島根富士通	工場全体を俯瞰してデジタル化のニーズを抽出 デジタル化の優先順位を元に取り組み計画を作成
福間商事(株)	出雲市	(株)島根情報処理センター	営業ツールの導入計画 工程管理システムの導入計画
(株)さんべ食品工業	大田市	iz-com 多々納 健一	ノーコードツールの活用により、原価を把握する計画、コミュニケーションツール採用により主担当者の負荷を軽減
(株)ニッポー島根工場	奥出雲町	(株)ネットワーク応用通信研究所	サービス開発体制及び開発方法の見直し UI/UX 技術者の育成を計画 付加価値向上に向けた施策検討
(一社)隠岐ジオパーク推進協議会	隠岐の島町	(株)ドコモビジネスソリューションズ	勤怠管理システムの導入計画 新たなメタバース交流事業の立ち上げ

(7) しまねソフト研究開発センターの運営

事業費 37,124 千円

IT を活用したオープンイノベーションによる新たな商品やサービス創出に向けて、先端技術支援における研究員配置、人材育成講座開催、助成事業等を活用した事業化支援などにより「しまねソフト研究開発センター」の運営を行った。

4 新事業支援課の事業

県内企業の新製品・新技術開発を促進するため産学金官の交流、共同研究のコーディネーター、知的財産活用支援や製品開発等の経費助成を行い、県内企業の成長分野参入や新事業展開や新分野進出等の意欲的な取組みを支援した。

実績値 新技術・新製品事業化件数 26件 (目標値：45件)

(技術支援グループ)

(1) 産学金官連携による課題解決・事業化の促進

事業費 14,279千円

技術コーディネーター3名、技術アドバイザー3名を配置し、高等教育機関や公設試験研究機関などとの連携により、県内企業の新事業展開や新分野進出等の意欲的な取組みをサポートした。

実績値 コーディネート件数 46件 (目標値：70件)

事業化件数 24件 (目標値：25件)

(2) 新技術・製品開発の促進

事業費 17,456千円

各種助成金により自社製品や固有技術の開発を支援するとともに、技術シーズの県内企業への移転を促進するためのコーディネート等を行った。

実績値 採択件数 5件 (目標値：8件)

①オープンイノベーション活用促進事業

・市場調査支援事業費助成金

新分野・新工程に参入する際に必要な市場調査等の経費を助成

企業名	所在地	業種	交付決定額
(株)ニッポー 島根工場	奥出雲町	電気機械器具製造業	500千円
(株)コダマ	松江市	金属製品製造業	500千円

・事業化促進助成金

大学や専門家等と連携して行う研究開発等に係る経費を助成

(1/2以内、上限5,000千円、2年以内)

企業名	所在地	業種	交付決定額
(株)大福工業	出雲市	一般土木建築工事業	4,756千円

・次世代技術開発助成金

大学・高等専門学校・研究機関等と連携による研究開発等に係る経費を助成

(1/2以内、上限10,000千円、2年以内)

企業名	所在地	業種	交付決定額
(株)キグチテクニクス	安来市	機械器具製造業	10,000千円

②特殊鋼産業成長分野進出助成金

特殊鋼関連企業等が成長分野進出に向けて行う研究開発等の経費を助成

(1/2以内、上限5,000千円、1年以内)

企業名	所在地	業種	交付決定額
(株)コウダイ	松江市	はん用機械器具製造業	1,000千円

(3) 知的財産活用の支援

① 総合支援窓口の設置

事業費 28,157千円

島根県発明協会との連携により「INPIT島根県知財総合支援窓口」を設置し、県内中小企業等の知的財産活動に対して、アイデア段階から事業化までをワンストップサービスで支援した。

実績値 相談対応件数 1,536件 (目標値: 1,500件)

課題解決率 98% (目標値: 90%)

② 補助金による外国出願支援

戦略的な外国への特許出願等を促進し、国際的な事業展開や海外での知的財産権侵害に対応するため、その出願に要する経費の一部を補助した。

実績値 助成件数 4件延べ10地域 (目標値: 10件)

採択区分	出願国	助成金額
特許	米国・中国・韓国	777千円
商標	台湾	90千円
商標	中国	77千円
商標	米国、カナダ、韓国、タイ、ベトナム	600千円

(4) 産業クラスター等に対する支援

地域産業の底上げ、個別企業の競争力強化を図るため、県内企業で構成する各種協議会等の運営や各種取組みの支援を行った。

- ・島根特殊鋼関連産業振興協議会
(事務局活動の参画と、参加企業への意見ヒアリング)
- ・SUSANO (特殊鋼加工技術を中核に航空機産業を目指す企業グループ)
(研修事業等の企画運営、国内外展示会・商談会等の販路開拓支援)
- ・島根県鋳造関連産業振興協議会
(事務局活動に参画し人材育成研修の企画運営を実施)

(5) コマ対戦開催事業

事業費 0千円

県内ものづくり企業の技術力発信と交流を図るため、県内でコマ大戦を開催することとしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止した。

(6) ものづくり産業脱炭素化促進事業

事業費 74,959 千円

ウィズコロナ、アフターコロナにおいて、県内ものづくり企業が勝ち抜くため、脱炭素化を好機とし、成長産業になりうる市場への、新しいビジネスモデル構築に向けて、市場動向・技術動向等に関するセミナー等、脱炭素化に向けた支援を実施した。

実績値 計画策定企業数 2社 (目標値: 5社)

①情報収集・啓発

国内外の市場や技術の動向に関する調査・セミナーを実施した。

セミナー名	内容	受講者数	満足度
これから始める脱炭素化・カーボンニュートラル対策	「まず何から手を付けるべきか」という脱炭素化への第一歩となるような取組や事例を紹介	23名	69.6%
脱炭素化・カーボンニュートラルセミナー基礎編 (動画配信)	株式会社エネルギーソリューションジャパンが期間限定で配信されている人気のテーマ「脱炭素とは?」「CO ₂ 算定」などの基礎編テーマを録画配信	—	—
トップアナリストがみる半導体産業～市場ニーズと事業機会のヒント～	電子デバイス、半導体の世界情勢、サプライチェーンの動向のほか経営改革や差別化技術の磨きこみ等により半導体業界へ参入して成長した事例を紹介	42名	83.3%
次世代自動車産業への備え～サプライチェーンの変化と水素社会への期待～	次世代モビリティ(水素、e-fuel、アンモニア等)の可能性、市場動向、技術動向のほか経営改革や差別化技術の磨きこみ等により参入し成長した事例を紹介	20名	90.9%
中小企業が強みを生かせるグリーン関連事業のヒント	そもそもグリーンの領域とは何か、グリーンイノベーションに関連する国の予算動向のほか、脱炭素化に向けて企業が置かれた環境変化と今後想定される事業機会など事例を紹介	24名	93.3%
モビリティ・ゼロ 欧州の動向に探る新事業創造と脱炭素化による地場産業のブランド力強化	CO ₂ の削減努力といった目に見えないものの価値を可視化・インターネット化する、新たな「価値づくり」への発想の転換のため、欧州ポリシーメーカーのルールづくりの背景や狙いを理解することで、脱炭素を武器にモビリティだけでなくあらゆる産業・ビジネスを成長させるためのヒントを説明	50名	95.2%

②戦略策定・設備等支援

脱炭素化に向けた戦略の策定や設備導入等の経費を助成

(1/2以内、上限20,000千円)

企業名	所在地	業種	交付決定額
(有)銘板センター山陰	松江市	プラスチック製品製造業	12,000千円
(有)木村鉄工所	出雲市	輸送用機械器具製造業	4,890千円
(株)トリコン	邑南町	電気機械器具製造業	19,803千円
(有)大谷鐵工所	出雲市	はん用機械器具製造業	20,000千円
トップ金属工業(株)	江津市	生産用機械器具製造業	10,000千円
岩本ダイス工業(株)	江津市	プラスチック製品製造業	5,555千円

(7) ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業
エネルギーコスト削減効果の高い設備投資等の経費を助成

事業費 280,060千円

実績値 104件採択 (目標値: 40件)

<参考>

採択事業者市町村別

採択事業者業種別 (日本標準産業分類中分類)

安来市	10社
松江市	27社
出雲市	30社
雲南市	8社
奥出雲町	3社
隠岐の島町	1社
大田市	5社
邑南町	1社
江津市	7社
浜田市	10社
益田市	2社

食料品製造業	35社
金属製品製造業	15社
はん用機械器具製造業	7社
窯業・土石製品製造業	6社
プラスチック製品製造業 (別掲を除く)	6社
木材・木製品製造業 (家具を除く)	5社
家具・装備品製造業	5社
生産用機械器具製造業	4社
飲料・たばこ・飼料製造業	4社
鉄鋼業	3社
繊維工業	3社
輸送用機械器具製造業	2社
電気機械器具製造業	2社
パルプ・紙・紙加工品製造業	2社
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1社
業務用機械器具製造業	1社
印刷・同関連業	1社
その他の製造業	2社

(8) 国の競争的資金活用支援

事業費 28,958千円

国の成長型中小企業等研究開発支援事業 (G o - T e c h 事業) に採択された企業に対し、当該事業の円滑な実施を図るため、支援機関としてアドバイスや情報提供などを行った。

・成長型中小企業等研究開発支援事業

企業名	所在地	内容
(株)キグチテクニクス	安来市	液体水素温度における材料摩耗・力学物性試験機の製作

5 販路支援課の事業

県内企業の製品・技術の販路拡大のため、首都圏や海外等の企業マッチング及び販売戦略等の助言を行い、県内企業の販路開拓支援を行った。

実績値 取引成立件数 96 件 (目標値: 110 件)

(取引支援グループ)

(1) 県外での販路拡大に取り組む企業への支援

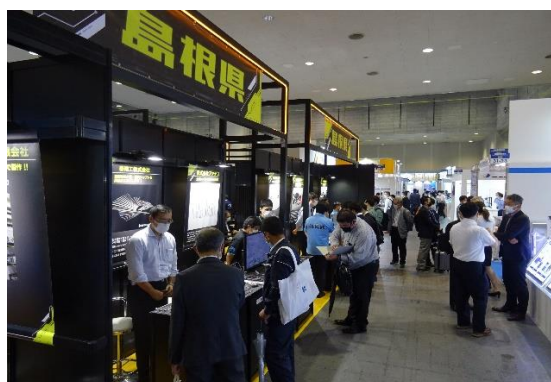
事業費 26,322 千円

県内ものづくり企業の取引拡大を目的に、首都圏等で開催される専門の展示会・見本市への共同出展、出展経費助成、及び商談会開催を通じて、県外発注企業と県内製造業の効率的な商談の場の提供を行った。

実績値 取引成立件数 64 件 (目標値: 70 件)

① 展示会への共同出展

展示会名 (地域/会期)	出展社数	商談件数	成立件数
第 7 回名古屋機械要素技術展 (名古屋/R4. 4. 6-8)	11 社	283 件	7 件
第 25 回関西機械要素技術展 (大阪/R4. 10. 5-7)	11 社	317 件	5 件
テクニカルショウヨコハマ 2023 (横浜/R5. 2. 1-3)	5 社	116 件	0 件
計 3 展示会	27 社	716 件	12 件
過年度開催展示会等商談における R4 年度成立件数			1 件
合 計			13 件



② 個別出展に対する経費助成

企業名	展示会名	商談件数	成立件数
(株)切川物産	2022NEW 環境展	44 件	1 件
平和金属工業 (株)	金属プレス加工技術展 2022	3 件	0 件
島根自動機 (株)	第 25 回関西機械要素技術展	15 件	0 件
(株) 加地	第 49 回国際福祉機器展 H. C. R2022	15 件	6 件
清和鉄工 (株)	第 31 回日本国際工作機械見本市	3 件	0 件

キシ・エンジニアリング(株)	第49回国際福祉機器展 H.C.R2022	64件	8件
竹内電機(株)	国際粉体工業展東京2022	22件	0件
サン電子工業(株)出雲工場	第15回オートモーティブワールド	25件	0件
シマネ益田電子(株)	第24回半導体・センサパッケージング技術展	23件	0件
(株)松江クラフトマン	ビジネスチャンスエキスポ	4件	0件
(株)スマイルファクトリー	ジャパンキャンピングカーショー2022	4件	2件
計11社		222件	17件
過年度開催展示会等商談におけるR4年度成立件数			16件
合 計			33件

③商談会、企業交流会の開催

商談会名・地域	会 期	参加社数	商談件数	成立件数
(株)くまさんメディクス 個別商談会	R4.4.7-8	4社	4件	0件
Ito-works 個別商談会	R4.5.16	3社	3件	0件
(株)鶴見製作所 個別商談会	R4.5.26	3社	3件	0件
(株)北川鉄工所 個別商談会	R4.6.3	2社	2件	0件
しまねものづくり企業交流会 in 愛知	R4.6.23	9社	44件	0件
(株)藤田ワークス 個別商談会	R4.7.20	4社	4件	0件
鹿児島ケース(株) 個別商談会	R4.9.8-9	5社	5件	0件
日昌(株) 個別商談会	R4.10.17-18	4社	4件	0件
トヨタ九州(株)商談会	R4.10.20	5件	5社	0件
中国ブロック合同商談会	R4.10.20	19社	56件	4件
(株)オーミック 個別商談会	R4.10.27-28	5社	5件	0件
しまねものづくり企業交流会 in 九州	R5.3.2	11社	40件	0件
西部電機(株)	R5.3.24	3社	3件	0件
計13商談会		77社	178件	4件
過年度開催商談会におけるR4年度成立件数				11件
合 計				15件



④受注力向上取引先開拓セミナー

営業代行を活用し首都圏等で売上拡大を図ろうとする県内企業を対象に受注力向上セミナーを開催した。

実施内容	時期	受講者数	満足度
「営業代行」×「副業人材」活用のすすめ 講師：島根県プロフェッショナル人材戦略拠点 サブマネージャー 細田尚美 氏 (株)産機 代表取締役 野元利幸 氏	R4. 11. 22	9 社 12 名	82%

⑤新たな手法による営業活動に対する助成

事業費 11,949 千円

実績値 取引成立件数 3 件

- ・ウェブを活用して販路拡大を図る取り組みの経費に対して助成を行った。

企業名	事業名
(株)ファデコ	HP リニューアルと MA ツールを活用した新規顧客開拓事業
(株)産機	ウェブを活用したメンテナンス事業の販路開拓
清和鉄工(株)	SNS を活用した広告による販路拡大事業
シマネ益田電子(株)	SEO コンサルタントを活用した WEB マーケティングによる販路拡大
アケボノ(株)	WEB を活用した新規案件の獲得
(株)切川物産	ホームページの刷新と MA ツール導入による販路拡大事業
(有)西ノ宮商店	ウェブを活用した販路拡大に向けた WEB サイト制作・広告配信
計 7 社	

- ・営業代行を活用して販路拡大を図る取り組みの経費に対して助成を行った。

企業名	事業名
(株)ナカサ	営業代行を活用した新規顧客の開拓
(株)産機	営業代行を活用した新エネルギー（脱炭素）業界への新規顧客開拓
オオアサ電子(株)	営業代行活用による取引先拡大
山陰総業(有)	営業代行会社を活用した県外販路拡大事業
計 4 社	

- ・商社等による県内製造業の販路開拓につながる取り組みに対して助成を行った。

企業名	事業名
(協組)島根県鐵工会	大規模展示会出展を契機とした組合員企業の販路拡大

(2) 首都圏等における販路開拓支援体制の整備

事業費 9,346 千円

① 自社製品・自社技術の販路開拓支援

営業代行会社と連携し県内企業の製品・サービスの営業支援を行った。

実績値 取引成立件数 8 件 (目標値: 20 件)

企業名	商材	マッチング数	成立件数
(株)ソノ	ファイル	62 件	3 件
エクスウェア(株)	AI 顔認証システム	15 件	0 件
(株)むらたや	バッグ・ポーチ	9 件	0 件
(株)河内	紙器・クリアパッケージ	9 件	0 件
(株)MC セキュリティ	ネットステイブル	3 件	0 件
オアシス島根(株)	過熱水蒸気発生装置	9 件	0 件
ゾッキョーホレーション(株)	ポイント/キャンペーン代行プラットフォーム	7 件	1 件
(株)まつえペイント	アミコート(塗料)	9 件	0 件
タニダ(株)	マスキングテープ	19 件	4 件
計 9 社		142 件	8 件

職員による販路開拓支援

マッチング件数 41 件 取引成立件数 2 件

② しまねビジネスセンター東京の運営

事業費 12,321 千円

首都圏進出に取り組む県内企業のスタート時点の支援を目的として、しまねビジネスセンターを設置し、オフィス活用できるレンタルブース (6 ブース)、及び商談等に利用できるプレゼンルーム (定員 8 名) や応接室 (定員 4 名) の提供を行った。

◇しまねビジネスセンター東京：東京都港区浜松町 2 丁目 2-15 浜松町ゼネラルビル 6F

実績値 高満足度利用者率 100 % (目標値: 90 %)

レンタルブース入居企業 3 社 (R5.3 末現在)

企業名	所在地	業種
オアシス島根(株)	出雲市	生産用機械器具製造業
(株)出雲技研	出雲市	総合工事業
板倉重機(株)	出雲市	その他職別工事業

(3) 下請取引の支援

県内ものづくり企業と県内外発注メーカーとの新規取引を目的とした取引あっせん活動を行った。

実績値 取引成立件数 18 件 (目標値: 10 件)

事業費 2,387 千円

項目	マッチング数	成立件数
職員等による下請取引あっせん活動	336 件	18 件

また、適正かつ円滑な取引推進を目的に国等が開催する「下請取引適正化講習会」「下請取引改善講習会」「価格交渉サポートセミナー」や法令等の周知を行うとともに、下請駆け込み寺を設置し、取引に関する苦情相談対応を行った。

実績値 下請駆け込み寺相談件数 51件

(4) 産業クラスター等に対する支援

地域産業の底上げ、個別企業の競争力強化を図るため、県内企業で構成する各種協議会等の運営や各種取組みの支援を行った。

・金型研究会運営

県内金型関連業者14社で構成。定期的に会合を開催して、業界動向等の情報交換や会員企業の工場視察を行った。また、会員企業の若手従業員を対象にした「プレス加工技術セミナー」や「人材育成セミナー」を開催した。

(国際化支援グループ)

(1) 海外展開に取り組む企業への支援

①しまね海外展開支援助成金

事業費 13,748千円

海外展開に関する市場調査、販路開拓等にかかる経費の助成を行った。

実績値 採択件数 22件 (目標値: 25件)
 取引拡大企業数※ 10社 (目標値: 23社) ※過年度含む

企業名	事業区分	事業テーマ
(株)加地	海外販路	REHACARE2022 への出展
(株)赤名酒造	海外販路	タイにおける日本酒絹乃峰の市場奪還と販売拡大事業
(株)井ゲタ醤油	海外販路	2022 年度海外販路開拓事業
(株)リハビリソリューション	海外販路	海外販路開拓事業
(株)森本商会	海外販路	海外新規販路開拓のための商談会参加
(株)千茶荘	海外販路	ベトナム向け日本茶輸出拡大事業
笠木真衣	海外販路	海外ハイファッションブランドへの販路開拓
(株)KIKUNOBU	海外販路	2023 秋冬 PARIS 展示会
(株)ひろせプロダクト	市場調査	竹串・アイススティックのベトナムでの市場調査
(株)浅野歯車製作所	海外販路	トランスミッションのマレーシア・タイでの販路開拓
(株)石見麦酒	海外販路	クラフトビールと石見式醸造法のシカゴ・ホールへの販路拡大
岩本商店	海外販路	米国での販路拡大に向けたマーケティング活動
(株)ERISA	市場調査	認知症リスク検査サービスの中国事業展開に向けた市場調査
(有)坂根屋	海外販路	フランスでの出雲赤飯・出雲和菓子の販路拡大

(有)お茶の三幸園	海外販路	アメリカ・オーストラリアにおける日本茶及びハーブティーの販路開拓及び販売促進
簸上清酒(合)	海外販路	歴史と伝統技術によって醸造される日本酒のアジア、欧州での販路開拓
福泉堂	海外販路	米国及び豪州で開催される島根フェアへの出展を通じた海外販路開拓
(株)SOL JAPAN	海外販路	オーストラリア非日系市場への新規販路開拓
河村食材(株)	海外販路	香港への販路開拓事業
(株)大磯	海外販路	自社製品の海外販路開拓事業
浅利観光(株)	海外販路	香港非日系市場における”まる姫ポーク”加工品の販路開拓
(有)本田商店	海外販路	出雲そばの米国非日系スーパーへの販路開拓

②勉強会等の開催

事業費 2,811 千円

海外展開のノウハウ習得のための勉強会、セミナーを開催した。

実績値 新規参加企業数 16社 (目標値: 3社)

- ・海外展開勉強会 (海外展開の実践的知識を習得するためのシリーズ企画)

時期	実施内容	参加者
6/7, 14, 21 (全3回)	「海外取引に役立つ英語版 Web サイト講座」 講師: グローバル・ビジネスマッチング・アドバイザー 山本 雅暁 氏	10 社 12 名
7/5~1/10	英語版 Web サイト講座 個別指導 講師: グローバル・ビジネスマッチング・アドバイザー 山本 雅暁 氏	3 社
2/8	販路拡大力強化勉強会「事前に知っておくべき3つのポイント ~よくある販路拡大の落とし穴~」 講師: ASE Group (Thailand) CO.,LTD 大森 響 氏	23 社 24 名
2/15	販路拡大力強化勉強会「競合との差別化できていますか？」 講師: ASE Group (Thailand) CO.,LTD 大森 響 氏	17 社 20 名
2/22	販路拡大力強化勉強会「ベトナムにおけるビジネスチャンス」 講師: (株) スター・コンサルティング・ジャパン 荒島 由也 氏	15 社 18 名

③海外展示会への出展、海外企業との商談会開催支援

事業費 5,849 千円

拡大する海外市場の獲得を目指す県内製造業の販路開拓を支援するため、他の支援機関等との連携のもと、海外展示会への出展及び海外企業との商談会を開催した。

実績値 取引成立件数 1件 (目標値: 5件)

展示会・商談会名及び地域	会 期	参加社数	商談件数	成立件数
CARE ASIA 2022 (タイ・バンコク)	R4. 8. 31~ 9. 3	11 社	98 件	0 件

島根・タイ企業連携強化プロジェクトビジネスマッチング（タイ・バンコク）	R5.2.6	6社	8件	0件
計2展示・商談会		17社	106件	0件
過年度開催展示会等商談におけるR4年度成立件数				1件
合計				1件



事業費 1,043 千円

④貿易・投資相談などによる支援

海外・国内のネットワークを活用し、県内企業の個別ニーズに対して、具体的な輸出入取引や、技術供与、海外展示会出展による販路開拓案件を中心に商談フォロー、貿易実務に対する支援、海外情報の提供など海外展開・取引に関する支援を実施した。

実績値 課題解決率 93% (目標値: 90%)
 取引成立件数 3件 (目標値: 5件)

・貿易相談、海外助成金事業者に対するアドバイス

地域	相談件数	業種
東部	110件	製造業 89件(食品10件)、非製造業 21件
西部	14件	製造業 7件(食品4件)、非製造業 7件
合計	124件	

・現地調査・情報収集活動等

財団メールマガジン等を通じて国内外のセミナー・補助事業、また、国内外のネットワーク先に対する県内企業の輸出商品に関する情報等を随時提供した。

・海外助成金事務、フォローアップ

しまね海外販路開拓支援助成金の申請対応、フォローアップ、精算手続き等で採択企業訪問を行い、各社の支援を行った。

6 総務企画課の事業

(総務企画グループ)

(1) 他の産業支援機関との連携促進

①連携会議の開催

新型コロナウイルスの影響により地域産業振興組織連絡会議の実施を見合わせる事となったことから、財団の支援施策をまとめた一覧表を整備して各商工団体や市町村産業振興組織等へ送付し、積極的な情報提供を行うことで企業支援における連携促進に努めた。

また、下記のWEB会議により他県の産業振興組織とも情報交換を行い、効果的な企業支援体制構築に努めた。

- ・産業振興財団中国ブロック役員会議
- ・産業振興財団中国ブロック総務部会
- ・産業振興財団中四国ブロック情報部会
- ・産業振興財団中国ブロック共同事業検討部会

その他 以下の市町村の審議会等の委員参加、個別市町村との意見交換会等

- ・松江市ものづくり振興会議
- ・出雲市地場中小企業小規模企業振興会議
- ・MATSUE 起業エコシステム検討会議
- ・いずも産業未来博実行委員会
- ・雲南市地域経済振興会議
- ・ふるさと大田起業・創業支援事業審査会
- ・大田市チャレンジ企業応援事業補助金審査会
- ・大田市 IT 利活用共創モデル事業審査会
- ・江津市産業振興連絡会議
- ・はまだ産業振興機構事務局会議
- ・浜田市活力あるもの・ひとづくり支援事業補助金審査委員会
- ・浜田市指定管理者選定委員会
- ・益田市産業支援センター連絡会
- ・益田市新事業チャレンジサポート事業補助金 審査会 ほか

②人事交流の実施

県や金融機関等との人事交流を通じ、企業支援の体制強化を図った。これまでの県との人事交流、各機関からの職員派遣を受け、組織並びに人的連携と伴に、それぞれの知識を活かして支援業務を行った。

人事交流先	期間	派遣	受入
島根県	R2.4～R5.3	1名	-
	R4.4～R6.3	-	1名
山陰合同銀行	R3.4～R5.3	-	1名
島根銀行	R2.4～R5.3	-	1名
島根県信用保証協会	R4.4～R6.3	-	1名

事業費 262,147 千円

(2) 公的施設の管理

産業振興を支援する中核施設である島根県立産業高度化支援センター（テクノアークしまね）の管理を島根県から令和2年度から5年間の指定管理者として受託し、新型コロナウイルス感染症対策を図りつつ適正な維持管理と施設利用者へのサービスの向上に努めた。

また、島根県がテクノアークしまね2階に県内中小企業、県民の皆様が5Gの通信網やデジタル技術の体験、実証等ができるオープンスペースとして「しまねデジタル BASE（ベース）」をオープンしたことにより、この管理と利用者への利活用支援を行った。

実績値	利用件数	1,143件（目標値：700件）
	利用者満足度率	95%（目標値：90%）

事業費 946 千円

(3) 財団広報の強化

財団の事業や組織について、企業や県民に幅広く知ってもらう広報活動に努めた。

主な活動：

- ・会場参加型の事業説明会を中止し、県と共同でWEBコンテンツによる「オンライン企業支援施策紹介」として公開
- ・財団メールマガジン『アシスト』を企業等約2400先へ毎週火曜日に発信
- ・山陰経済ウィークリー広告スペースを活用した事業PR

実績値	広報活動：プレスリリース、マスコミへの紹介	83件
	広報実績：新聞&TV等の取り上げ状況	37件

(山陰経済ウィークリー, 山陰中央新報, 日刊工業, TV, CATV等)

(4) 人材育成の強化

より深く企業支援を行うため、支援能力強化の外部研修や自主研修等について、オンライン研修なども積極的に活用して受講機会を増やし、人材育成の強化を図った。

令和4年度事業の事業評価（行動目標と成果目標）

全体の事業目標:広義のCS調査による満足度100%【実績:90.3%】

課(グループ)名	事業	説明	行動目標	行動実績	達成率	成果目標	成果実績	達成率						
経営支援課						不満足度率	0%	1.3%	98%					
(総合相談G)	総合相談及びコーディネート	個別企業相談支援 ・専門スタッフ配置 ・関係団体との連携	支援企業数	2,000社	2,594社	130%	不満足度率	0%	1.3%	98%				
			うち新規30%	600社	790社	132%								
	よろず支援拠点	個別企業相談支援の拡充強化 ・専門家派遣や連携チーム支援	相談件数	2,500件	3,228件	129%	付加価値向上企業率	80%	66%	83%				
			経営力革新支援	承認取得企業数	40社	119社					163%			
			生産プロセス変革等支援	採択件数	40社									
			グループ化支援	グループ化支援数	2グループ									
			国際規格等認証取得支援	採択件数	4社									
	衛生認証等認証取得支援	採択件数	3社											
	デジタル化の促進	デジタル技術の導入・実証(製造業)	採択件数	9社	70社	38社	54%	課題解決率	90%	97%	108%			
			デジタル導入実証支援(非製造業)	採択件数								10社		
専門家の派遣	個社専門家派遣事業(食品製造業含む)	派遣企業数	70社	60社	86%	改善実施率	90%	80%	89%					
		集合研修(工場管理実践塾含む)	受講企業数	70社	60社	86%	改善実施率	90%	80%	89%				
設備の貸与	県制度	相談企業数	50社	15社	50%	付加価値向上企業率	80%	78%	97%					
創業・人材支援室						起業・創業件数	20件	73件	36%					
(創業・人材支援G)	起業家支援	経営計画策定、アドバイス等の起業家支援	相談対応件数	250件	370件	148%	創業者数・インキュ入居	70社	80社	114%				
	実践型起業塾	起業希望者のビジネスプランに対し、課題解決型プログラムを提供、事業化に向け支援	参加者数	10名	5名	50%								
	プロフェッショナル人材戦略拠点	プロフェッショナル人材ニーズ把握及びコーディネート	相談件数	180件	288件	160%					成約件数	40件	54件	135%
	産業人材育成支援	ものづくり産業中核技術者育成	受講企業数	100社	240社	240%					参加者高満足度率	90%	91%	101%
			開催講座数	8講座	8講座	100%					新人育成者数	30人	33人	110%
しまねソフト研究開発センター						事業化件数	5件	1件	20%					
	先端技術支援・新サービス創出企業支援の促進	企業との共同研究	支援プロジェクト	2テーマ	2テーマ	100%	事業化件数	5件	1件	20%				
			共同研究件数	8件	9件	113%								
	競争力強化を図る企業支援の促進	受託開発競争力強化助成金・開発ソフトウェア販路拡大支援助成金による支援	採択件数	13件	4件	31%	取引拡大等した企業数(過年度助成金を含む)	9件	11件	122%				
			採択件数	8件	3件	38%								
	ITの利活用に向けた支援	ITの利活用に向けた技術相談会・各種セミナー等の実施	技術相談会・各種セミナー開催数	60回	84回	140%	参加者高満足度率	90%	88%	98%				
デジタルイノベーションの推進	デジタル技術導入による生産性向上等のモデル事例の創出	伴走支援件数	15件	15件	100%	モデル事例創出件数	3件	4件	133%					
新事業支援課						新技術・新製品等事業化件数	45件	26件	58%					
(技術支援G)	産学官連携による課題解決・事業化の促進	技術コーディネートの実施	コーディネーター件数	70件	46件	66%	共同研究・技術開発委託等新たな展開につながった件数	25件	24件	96%				
	新技術・製品開発の促進	各種助成金による技術・製品開発の支援	採択件数	8件	5件	63%	事業化件数(過年度助成金を含む)	20件	2件	8%				
	国の競争的資金活用支援	国の競争的資金(サポイン事業等)に採択された企業に対する支援	支援企業数	0社	1社	100%	事業の目的を達成した企業数	0社	1社	100%				
	知的財産活用の支援	総合支援窓口の設置	相談対応件数	1,500件	1,536件	102%	課題解決率	90%	98%	109%				
			助成金による外国出願支援	採択件数	10件	4件					40%			
	ものづくり産業の脱炭素化の促進支援	個社専門家派遣事業	派遣企業数	10社	0社	0%	抽出したものづくり中小企業における脱炭素化への対策計画を策定した企業数	5社	2社	40%				
	脱炭素に向けた戦略策定・投資、CO2削減取組み支援	採択件数	5件	6件	120%									
販路支援課						取引成立件数	110件	96件	87%					
(取引支援G)						取引成立件数	100件	92件	92%					
	県外での販路拡大に取り組む企業への支援	共同出展、出展経費の助成、商談会等の開催による支援	マッチング件数	900件	1,116件	124%	取引成立件数	50件	61件	122%				
	首都圏等における販路開拓支援体制の整備	営業代行企業活用	マッチング件数	100件	142件	142%	取引成立件数	20件	10件	50%				
			しまねビジネスセンター東京 運営	入居企業数	3社	3社	100%	利用者高満足度率	90%	100%	111%			
	下請取引の支援	取引斡旋	マッチング件数	200件	336件	168%	取引成立件数	10件	18件	180%				
	新たな営業手法に取り組む企業を支援	助成金による新たな手法の営業活動を支援	採択件数	33件	12件	36%	取引成立件数	20件	3件	15%				
	(国際化支援G)						取引成立件数	10件	4件	40%				
海外展開に取り組む企業への支援	助成金による海外展開への支援	採択件数	25件	22件	88%	取引拡大等した企業数(過年度助成金を含む)	23社	10社	43%					
		勉強会等の開催	開催回数	7回	5回	71%	新規参加企業数	3社	16社	533%				
		海外展示会への出展、海外企業との商談会開催支援	マッチング件数	60件	106件	177%	取引成立件数	5件	1件	20%				
		貿易・投資相談、情報収集、市場調査の実施など	相談対応件数	200件	124件	62%	課題解決率	90%	100%	111%				
						取引成立件数	5件	3件	60%					
総務企画課														
(総務企画G)	施設の管理	県産業高度化支援センターの管理運営	利用件数	700件	1,143件	163%	利用者高満足度率	90%	95%	106%				
	島根県中小企業支援センターの連携促進	連携による企業支援ネットワーク構築推進	他機関連携件数	1,000件	845件	85%	貢献度調査	100%	98%	98%				